

心豊かで夢を持ち、郷土を愛する人を育てる



# 財団 広報

2019 No.14

ウォルナットストリートブリッジ《表紙写真》  
チャタヌーガ市内中心部を流れるテネシー川に架けられた、  
世界一長い歩行者専用橋。老朽化に伴い取り壊す予定だったが、  
住民の有志によって保存され今日に至る。休日は、散歩  
やジョギングをする市民で賑わう。

## ◆Topics とびっくす

第 29 回遠野少年少女合唱隊発表会  
遠野市民センターバレエスタジオ第 41 回発表会  
生涯学習講座 ほか

## ◆インフォメーション

遠野市教育文化振興財団顕賞式  
第 44 回遠野物語ファンタジー ほか

特集

もっと知りたい! 一姉妹都市米国チャタヌーガ市を徹底紹介一

# チャタヌーガのあれこれ



▲ロックシティーガーデン\_ルックアウトマウンテン山頂から7つの州を見渡せます



▲テネシー水族館\_淡水魚館と海水魚館の2棟で構成され、淡水魚館は世界最大級の規模です

## 楽しむ

観光都市としても名高いチャタヌーガ市は、年間を通して国内外から多くの観光客が訪れます。自然を活かした観光地が市内に点在し、壮大な景色を堪能できる人気スポットになっています。



▶毎年恒例のハロウィンパーティーに遠野から日本の妖怪「かっぱ」が参加！子どもたちに遠野のお菓子を配りました

## 食べる

チャタヌーガ市が位置するアメリカ南部の料理の特徴に「揚げ物」があります。日本では、馴染みのないナマズや寿司などの揚げ物が食卓に並ぶことも珍しくはありません。また市内には多くの醸造所があり、ビールやウィスキーなどを生産販売しています。



▶チャタヌーガウィスキー



▶ムーンパイ\_クッキーでマシュマロを挟み、チョコレートでコーティングされたお菓子。子どもから大人まで親しまれており、市内の工場で生産されています



▶チャタヌーガチューチュー\_1970年代まで使われていた駅やSLを改装し、ホテルにしています。1941年に同じ名前の曲が大ヒットし、有名になりました

## チャタヌーガ市は マチ 魅力がいっぱいの都市



▶電気バスが市内を巡回しており、無料で乗ることができます。車体は、市内の工場で製造され、市民の雇用創出にも一役買っています

## 学ぶ

遠野市がチャタヌーガ市と姉妹都市を締結するきっかけとなった、CSAS 校や CSLA 校をはじめ、多くの学校が市内にあります。小中学生から専門的な授業を行う学校もあり、日本とは異なる部分も多く見られます。



▶テネシー大学チャタヌーガ校\_ノックスビル市に本部を置く州立大学。テネシー州出身者は学費が一部免除となるため、9割以上が同州出身の学生。学生数は約1万人で、2018年12月時点で日本人留学生が9名在籍しています



▶チャタヌーガ市立図書館\_日本の図書館のように利用者登録後に貸し出しが可能です。図書のほか、映像資料も豊富に所蔵しています

## 住む

都市の環境や雇用創出事業によって人口が年々増加中。住んでみたい町ランキングでも近年上位を獲得しています。市民の食料供給率も高く、インフラ環境では、インターネットの速度と環境が整っていることから「ギグシティ」と呼ばれています。

▶スーパーマーケットには、国内外の食材が充実しており、食卓の要になっています。地元の農場で採れた新鮮な野菜も並びます。日本に比べて肉類が安いです。



▶チャタヌーガマーケット\_春から秋まで市内各所で開催。地元生産者が栽培した野菜や手芸品などが並びます。会場内ではコンサートも開かれ、市民から親しまれています



ハンターミュージアム\_植民地時代から現代までの作品で、アメリカ国内の作品を展示しています。絵画や彫刻、写真などその時代を表現する作品が並び、アメリカの歴史に理解を深めることができます

もっと知りたい！ 一姉妹都市米国チャタヌーガ市を徹底紹介！

## チャタヌーガのあれこれ



### 交流が活発化した1年

26年という長い歳月を重ね交流し、友情を育んだ米国チャタヌーガ市と姉妹都市締結を行い、1年が経ちました。昨年6月、10年ぶりに同市の高校生が来遠、11月には平倉神楽が同市で郷土芸能を披露するなど交流が活発に行われた1年となりました。

昨年5月からは、当財団職員の伊香さんが遠野市職員として、チャタヌーガ市役所に派遣され、姉妹都市関係強化及び教育交流の調整などの業務に携わっています。伊香さんは、現地の関係者とコミュニケーションを密にすることで、交流事業の調整を行っています。活動の様子は、当財団のFacebookページで随時紹介しています。

### もっと知ってもらいたい

遠く離れたチャタヌーガ市は、どのような街なのか分からない方も多いのではないのでしょうか。交流の第一歩は、相手を知ること。今回の特集では、歴史や文化、産業など姉妹都市チャタヌーガ市の魅力をたっぷりご紹介いたします。

ルックアウトマウンテンから望むチャタヌーガ市内



テネシー州東部、ジョージア州との州境に位置し、人口は約18万人で、テネシー川の豊かな流れと、自然に囲まれた都市。市名は、先住部族チェロキー族の言葉で「岩が迫りくる場所」。

かつては、金属や化学工業等が盛んな工業都市だったが、1960年代に大気汚染が深刻化し、全米で最も大気汚染のひどい都市とされてしまう。1970年代には、工場の閉鎖に伴って、浮浪者が増え治安が悪化した。この状況を改善するため、官民一体の再開発が行われた。その取組により危機を脱し、1996年には米大統領賞として「持続可能な開発をする街」の表彰を受ける。

また、日系企業（小松製作所）の工場やドイツの自動車メーカー（フォルクスワーゲン）が進出する等、雇用機会が確保され、「全米で特に住み良い都市のひとつ」として成長している。



## 笑 第29回遠野少年少女合唱隊発表会 顔を元気に歌声で日ごろの成果発表



▲ゲストと一緒に素敵な歌声を披露した

11月11日、第29回遠野少年少女合唱隊発表会が開催され、合唱隊員18名が元気に歌声を披露しました。1年間の練習成果を発表した合唱隊の歌声に、来場者の中には感動のあまり涙を流される方も見られました。また、ゲスト出演した「アンフィスコール」の皆さんは、美しい歌声で国内外の様々な曲を披露し、来場者を魅了しました。合同ステージでは、合唱隊とゲストが一体となりステージを盛り上げました。

## 美 生涯学習講座「キレイになるためのセルフケア入門」 容のプロが教えるお肌の秘密



▲普段聞けない肌の相談に的確なアドバイス

11月28日、生涯学習講座「キレイになるためのセルフケア入門」を開催しました。ヘアサロン Oggi の田代みちとせ三千歳氏が講師を務め、女性7名がスキンケアやマッサージなどを学びました。肌によさしいメイクの落とし方を実践し、その前後で肌の状態を測定器で測り、今後のケアへの意識を高めました。また、参加者からの質問に講師が丁寧にワンポイントアドバイスを行うなど、充実した講座になりました。

## 色 生涯学習講座「ハーバリウム教室」 とりどりの作品で自己表現



▲細かな作業で悪戦苦闘しながらも素晴らしい作品に

12月19日、生涯学習講座「ハーバリウム教室」を開催しました。フラワーサロンマール主宰の大里浩枝氏が講師を務め、11名が制作に参加しました。今回は正月用の水引をブリザーブドフラワーと合わせた、季節感あふれる作品に挑戦。ビンの中の配置作業は、作品の出来を左右するため参加者は真剣な表情に。完成品はそれぞれのこだわりが見え、参加者はお互いに作品を見せ合い交流を深めていました。

## バレリーナ 35名の輝かしい舞 遠野市民センターバレエスタジオ第41回発表会



▲一糸乱れぬ動きで観客を魅了した

11月18日、遠野市民センターバレエスタジオ第41回発表会が開催されました。本発表会は、日ごろのレッスンの集大成を披露するため毎年開催しています。今年は、4才から社会人までの生徒35名が華やかな舞でステージを彩りました。全員が出演した第3部「エチュード」では、普段人目に触れないレッスン風景を様々な演出で表現しました。フィナーレでは、客席から大きな拍手が沸き起っていました。

## 伝 Culture NIPPON シンポジウム東北大会 続の市民劇を全国的大舞台上で披露



▲遠野物語ファンタジー誕生の瞬間をリアルに再現

12月10日、文化庁主催「Culture NIPPON 東北大会」が開催され、オープニングイベントで遠野物語ファンタジーが演劇による活動紹介を行いました。演目は、遠野物語ファンタジーが始まった昭和51年の職員や関係者に扮した5名が、当時全国的にも珍しい市民劇誕生の瞬間を熱演。また、東大名誉教授の佐藤一子氏が、遠野物語ファンタジーなどを始めとする遠野の文化を紹介し、遠野の魅力を語りました。

## 舞 遠野物語ファンタジー「舞台メイク講座」 台役者の表現力を上げるメイク技術



▲貴重な講座は舞台制作に対する意欲も向上させた

12月15日、16日の2日間、遠野物語ファンタジー主催の舞台メイク講座が開催されました。俳優の樹原ゆり氏を講師に、2日間で述べ39名がプロから舞台メイクの基本から応用まで役に合わせたメイクを学びました。作品や役柄を考え自分で施した舞台メイクが、客席から実際にどのように見えるか舞台上で照明を当てて実験。普段は学ぶことができない専門技術だけに、とても有意義な講座となりました。

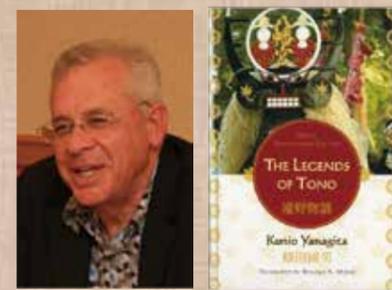
## その1 学生交流 互いの学生が行き来する街へ



▲今年1月派遣された生徒とホストファミリー

昨年、10年ぶりにチャタヌーガ市から高校生が来遠し、「相互交流」が復活しました。遠野市からは、中学生が毎年、高校生は隔年で派遣し交流を深めます。また、「遠野市姉妹都市等交流事業実行委員会」の組織により、派遣人数を増員し、多くの学生を海外派遣に参加させる計画です。

## その2 文化交流 「遠野物語」海を渡り米国へ



▲翻訳者のロナルド・A・モース氏と初版の英訳『遠野物語』

ロナルド・A・モース氏が平成20年に英訳し、出版した英訳『遠野物語』は出版部数が限られ、品薄状態が続いていました。多くの外国人に『遠野物語』を知ってもらおうと、当財団で文庫版を再版する計画です。4月に再版し、当財団のホームページ等で販売するほか、チャタヌーガ市立図書館や同市内の学校に寄贈を予定しています。

## その3 産業交流 遠野の伝統産業を米国へ



▲チャタヌーガ市民に愛される地ビール

チャタヌーガ市は、多くの醸造所があり、特に地ビール醸造が近年盛んになってきています。遠野もビールとは非常に縁が深い街なので、関連産業で今後の繋がりが期待されます。また、同市では日本の伝統工芸である和紙や木細工などが人気です。気軽に日本の伝統工芸品を楽しめる方法を考える必要があります。

# 遠野とチャタヌーガの友情を 百年続く交流へ

2017▶▶▶2117

### 未来へのビジョン

チャタヌーガ市は、遠野市と比較し人口の規模は違いますが、産業や地形など類似する面が多く見られます。同市とこれから末永く共に歩んで行くためには、学生交流に限らず、様々な形で交流しなければなりません。姉妹都市締結は、ゴールではなくスタートです。2つの都市が、未来に向け第一歩を踏み出した瞬間でした。

### 姉妹都市が持つ可能性

姉妹都市交流は、多くの可能性を秘めています。文化や産業など、市民生活に直結する最も身近なテーマで交流を開始することが大切です。これらの交流により、遠野市の活性化にも一役買うことも期待されます。18万人が暮らすチャタヌーガ市では、遠野市の認知度はまだまだ低いですが、遠野市を知ってもらうため、より活発な交流が必要です。

### ひとりでも多くのファンを

学生間から始まったこの交流は、姉妹都市締結を経て市民交流に発展しようとしています。お互いの街を知ってもらうことは、目には見えない「友情」という熱い絆で結ばれます。これから百年間続く交流を目指し、そして2つの街の市民が、それぞれの街の「ファン」となるように、当財団では今後、も事業を展開します。

## 姉妹都市パスポートプロジェクト 続々と交流者のサインとコメント並ぶ

昨年6月、チャタヌーガ市の高校生が来遠したことをきっかけに作成された交流パスポート。このパスポートは、遠野市とチャタヌーガ市がそれぞれ1冊ずつ保管し、交流した関係者がサインを記入し、現地の公認スタンプを押すものです。遠野市が保管する交流パスポートには、来遠したチャタヌーガ市の高校生のサインをはじめ、昨年11月にチャタヌーガ市で公演を行った平倉神楽のメンバーのサインも記され、チャタヌーガ市公認スタンプが押されました。今後も中高生海外派遣に限らず、市民訪問団などがチャタヌーガ市に向かう際には、本パスポートを携行し、現地でスタンプを押してもらうことになります。



# 映像詩 オシラ鏡 市民無料試写会

平成31年 2月16日(土) あえりあ野 中ホール  
午後4時(開演) 入場料 無料

新井卓 Takashi Arai 監督/脚本/制作

昭和53年神奈川県生まれ、遠野市、川崎市を拠点に活動。写真撮影黎明期の技法ダゲレオタイプ(銀板写真)を独自に習得。平成28年に第41回木村伊兵衛写真賞と日本写真家協会新人賞を受賞。平成26年8月には、早池峰神社及び早池峰ふるさと学校で自身の結婚式及び披露宴を行った。

— あらすじ —

「記憶をもった鏡」と呼ばれた世界最古の写真術・銀板写真には、目には見えない存在を写しとる力があるといわれている。昭和初期、まだ雪深い遠野郷・附馬牛に若い写真師の姿があった。この写真師は、人ならぬものたちの姿を銀板におさめ、その魂を鎮めるため旅を続けてきた。遠野郷への旅でこの若き写真師が見たものとは…。



## 第44回市民の舞台遠野物語ファンタジー

# 天人子 ~まごころの贈り物~

平成31年2月 遠野市民センター 大ホール  
23日(土) ①午後6時30分(開演) 一般 1,300円(当日1,500円)  
24日(日) ②午前10時30分(開演) 高校生以下 600円(当日800円)  
③午後2時30分(開演)

— あらすじ —

六角牛山の麓、青笹村にある巫女石池は神聖な場所とされていた。そこへ天人子・青華が天より降りてくるが、大切な羽衣を失くしてしまう。村の掟を破って巫女石池にやってきた惣助が羽衣を持ち帰ってしまったのだ。天へ帰るため懸命な青華、その姿に心が揺れる惣助は…。



《プレイガイド》  
チケットぴあ(Pコード491-253) 0570-02-9999  
とびあ、遠野風の丘、めがね橋直売所、みやもりホール、市民センター、各地区センター、遠野市教育文化振興財団

## 平成30年度(第45回) 遠野市教育文化振興財団 顕賞式

教育文化の奨励や振興を図るため顕賞式を開催します。式典では、教育や文化、体育及び社会活動部門で活躍した個人や団体を讃えて教育文化奨励賞等の表彰を行います。また、功績のあった個人・団体が成果発表を行い、日頃の練習や研究などを発表する場を設けています。今回も生演奏によるBGMが式典を盛り上げます。どなたでも入場できますので、ぜひご来場ください。

- ▶日時 平成31年2月16日(土) 14:00~
- ▶場所 あえりあ遠野 交流ホール
- ▶入場料 無料

## 第45回記念公演遠野物語ファンタジー 原作・脚本(原案)大募集!

- ▶募集内容 遠野に伝わる民話や歴史を題材にした上演時間が2時間程度のもの
- ▶応募資格 本市出身または在住者
- ▶応募方法 住所・氏名・電話番号を明記し持参または郵送
- ▶締め切り 3月31日(日)
- ▶その他 問い合わせは、遠野物語ファンタジー事務局(内線225)まで

